

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について

令和4年4月1日
えびの市立加久藤中学校

1 特別の教育課程の概要

えびの市の中学校においては、グローバルな視野をもち、進んで英語を使って発信していく人材を育成するために、教育課程特例校制度を活用して、「英語表現科」を特設して取り組んでいます。「英語表現科」は、英語によるコミュニケーション能力の育成やプレゼンテーション能力の育成に特化して実施するものです。

「総合的な学習の時間」の一部を削減することによって実施するのですが、「英語表現科」は、実践的コミュニケーション力を育てる指導等の充実を図り、実際の生活場面を想定したコミュニケーションを通して、自分の考えを的確に相手に伝えたり正確に聞き取ったりするような授業構成としています。これは、「総合的な学習の時間」の目標にある「実社会や実生活の中から問い合わせを見いだすこと」や「互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養うこと」など、「自己の生き方を考えていくための資質・能力」を育成することにつながるものです。

「外国語科」との内容の違いについては、次のとおりです。

- ・ 「外国語科」で学習したことを、ALTとのチーム・ティーチング等により、更に補充し活用を図る。
- ・ 「外国語科」の学習を生かして、えびの市について、英語で表現したり発信したりする。
- ・ ICTを活用して、個に応じた英語の学習に取り組む。

2 特別の教育課程を開始した年度

(1) 開始した年度：平成21年度

えびの市では、平成21年度から小学校で「英会話科」、中学校で「英語表現科」を特設してきました。

※ 小学校学習指導要領（平成29年告示）に「外国語活動」及び「外国語科」が位置付けられたことに伴い、小学校「英会話科」は令和2年度に廃止されました。

(2) 変更した年度：令和4年度

令和4年度から終期を変更しました。

令和3年度内の申請に係る様式において取組の終期の設定が不要になったため、「外国語科」での学びを「英語表現科」で更に生かすことができるよう終期を明示せずに継続的に取り組むこととしました。

3 学校や地域の特色を生かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由

本市においては、人口の減少及び少子高齢化が進んでいます。活力ある社会の形成のためには、確かな学力をもった児童生徒の育成、ひいては本市の将来に貢献する人材を育成することが喫緊の課題です。また、児童生徒数の減少に伴い、学校の小規模

化、人間関係の固定化等が進み、豊かな人間性を育む時期に大きな影響を与えることが懸念されます。

そこで、本市では、学校教育ビジョンを「ふるさと『えびの』に誇りをもち、未来を切り拓く『人財』の育成」として、児童生徒がふるさと「えびの」で学び、ふるさとに自信と誇りをもつことによって、困難な課題も前向きに受け止め、新たな未来を切り拓く「人財」として育ってほしいという願いを込めて「一人一人が輝く、特色ある学校の創造」を目指しています。

平成21年度から培われてきた英語教育の更なる充実を図ることは、本市の学校や地域の特色を生かした教育活動の推進につながることから、市内全ての中学校全学年において「英語表現科」を継続し、小・中学校の指導目標と指導内容を明確にした系統性・一貫性のある教育課程を実施していきます。

4 特別の教育課程を編成する学校の一覧（えびの市）

学校名
えびの市立飯野中学校
えびの市立上江中学校
えびの市立加久藤中学校
えびの市立真幸中学校

5 特別の教育課程を編成する際の各教科等の授業時数

「英語表現科」は、各学年年間35時間の実施にあたっては、第1学年については、「総合的な学習の時間」から15時間を削減し、20時間を別途加えて「英語表現科」に充てています。第2学年及び第3学年については、総合的な学習の時間を35時間削減して新教科「英語表現科」に充てています。詳細は「(別表) 教育課程表」のとおりです。

(別表) 教育課程表

学年 (中学校)		第1学年	第2学年	第3学年
合計		1035 (1015) +20	1015 (1015) 0	1015 (1015) 0
各教科の授業時数	国語	140 (140) 0	140 (140) 0	105 (105) 0
	社会	105 (105) 0	105 (105) 0	140 (140) 0
	数学	140 (140) 0	105 (105) 0	140 (140) 0
	理科	105 (105) 0	140 (140) 0	140 (140) 0
	音楽	45 (45) 0	35 (35) 0	35 (35) 0
	美術	45 (45) 0	35 (35) 0	35 (35) 0
	保健体育	105 (105) 0	105 (105) 0	105 (105) 0
	技術・家庭	70 (70) 0	70 (70) 0	35 (35) 0
	外国語	140 (140) 0	140 (140) 0	140 (140) 0
	特別の教科である道徳の授業時数	35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0
総合的な学習の時間の授業時数		35 (50) -15	35 (70) -35	35 (70) -35
特別活動の授業時数		35 (35) 0	35 (35) 0	35 (35) 0
英語表現		35	35	35

上段…変更後の授業時数

中段…標準授業時数

下段…授業時数の増減

←新設教科の名称及び授業時数